

東京くらしねっと

今月の話題

情報の海を泳ぐ時代 ~のみ込まれないために~

安全シグナル

新年度がスタート! 家具類の安全対策もスタートさせましょう!

相談の窓口から

リチウムイオン電池を使った機器の取り扱いに注意して!



彩祭スポットの役立つ
情報はWEBでチェック!

藤まつり 亀戸天神社(江東区)



WEB版掲載のクイズに
正解すると、表紙イラストの
スマホ用壁紙をプレゼント!



東京都消費生活総合センター
相談窓口のご案内

受付時間

月曜～土曜
9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

☎03-3235-1155

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階 ●JR・東京メトロ・都営地下鉄「飯田橋」駅すぐ

お近くの消費生活相談窓口につながります
消費者ホットライン ☎局番なし188

情報
満載

東京の消費生活に関する
情報サイト

東京くらしWEB

検索Q

<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/>



情報の海を泳ぐ時代 ~のみ込まれないために~



元 内閣府食品安全委員会 委員
放送ディレクター

かみ やす ひら きよ こ
上安平 冽子

情報発信力が問われる時代です。今日ほど、情報を発信することにかけて、熱心な時代はないでしょう。

一方で、情報を受け止める力が同じくらい強くなっているかというところ…少し、心配な気がします。

発信側と肩を並べる情報受信力を身に付けないと、知らないうちに相手の思うツボに、はまってしまいかもかもしれません。



見極めにくい情報

情報が世の中にあふれている時代です。放送、新聞、雑誌などのマスメディア。それに、何よりもインターネットによって…。同じような顔をして並んで見える、どの情報を判断の基準とすればいいのでしょうか。

情報がどのように作られているのか事例を紹介し、私たちが情報を見極め、振り回されずに主体的に行動していくことについて、考えていきたいと思えます。

◎偽情報サイト

消費生活相談に寄せられた被害の一例です。ある時、儲け話を持ちかけられたAさん。最初は、おかしいと直感したものの、インターネットで調べていくうちに、話の信ぴょう性を保証する記事を掲載したサイトが出てきました。実はそのサイトは、詐欺グループが作ったもので、載っていた記事も偽情報だったにも関わらず、Aさんはサイトの情報を見てすっかり安心して話を信じ、騙されてしまいました。

◎インターネットのまとめサイト

最近、インターネットの世界で人

気を集めている、まとめサイト。

話題やテーマごとに情報がまとめられています。短時間に手間をかけずに、調べることができるので、確かに便利ですが、危険な落とし穴も潜んでいます。

以前、医療情報系のまとめサイトが医学的な視点からの監修がなく、根拠が不明確な記事を掲載していたことなどが問題となり、非公開化されたという事件がありました。

これは閲覧数の多い・少ないが広告収入に結びつくため、サイトの制作者は閲覧数を増やすことを最優先にしたとの報道が、後にありました。

◎番組のような広告

テレビ番組の中でも「広告」と認識しにくいように制作されている番組が、数多くあります。その一つが広告を番組の中に組み込みながら、一つの情報として伝える方法です。旅番組のリポーターの紹介した工場が、実は番組のスポンサー企業ということとは、よくあります。

放送、新聞、雑誌、ネットで、一見すると公平中立な情報提供に見える企画が、実は提供企業名は出さないものの、実質的には広告ということとは、案外多いのです。

情報の中身を見極めるために…



発信する立場によって、情報の中身は変わる

放送の現場で仕事をしている時、取材の始めにすることは、直接見聞きした人を探すことでした。伝聞ではなく、自分の眼で見て、耳で聞いたということは、ありのままの真実に近いと考えられています。しかし、これも「近い」だけで、**真実の見え方は一つでない場合も多いのです。というのも、人は身を置く状況にいや応なく、影響を受けるからです。**

例えば、甲子園の高校野球の中継では、リポーターがそれぞれ両方の高校のアルプススタンド席（応援席）からレポートを入れます。スポーツ中継の本道からすると、どちらのチームにも偏ることのない応援姿勢が望まれるのですが、いざ中継してみると、一本の本塁打が一塁側では「打った!」となり、三塁側では「打たれた!」となって、どうしても自分がいる高校側の応援になってしまうのです。

しかし、高校野球の場合は、むしろ臨場感があつた方がおもしろいとなり、今ではアルプススタンド席からの中継は、公平中立を越えて精一杯応援しよう、ということになっています。



数字やデータも扱い方によって、見方が変わる

通常、数字やデータは中立的な情報として扱われますが、これも誰が・どのように扱うかで、大きく変わります。

以前、英国食品基準庁（FSA）が「ヒジキに無機ヒ素が77mg/kg含まれている。摂取を控えるように」と、英国民に対して勧告を出しました。

数字そのものは実験方法に基づいて出された結果なので、消費者が心配するのも無理ありません。しかし、この数字は乾燥ヒジキでの数値です。無機ヒ素は水に溶け出す性質があるので、私達がヒジキを食べる際、通常の調理（ゆで戻し・ゆでこぼし）を行うことで、無機ヒ素は、8割〜9割程度、除去できるそうです。

通常の食生活における摂取で健康に悪影響が生じたことを明確に示すデータは現在のところなく、むしろバランスよく食品を食べて、健康の維持に努めることが重要と思われます。

数字自体は正しくても、その背景を含めて考えなくては、誤解をする可能性があるのです。



時間をおいて考えよう

情報に、すぐ飛びつかないことも大切です。

以前、某県で「葉物野菜からダイオキシンが検出された」とテレビで報道され、それを見た人々が某県産のホウレンソウやネギを、買い控えました。あとで、この情報は事実誤認だったことが分かりましたが、生産者は大きな損害を被ってしまいました。風評被害が人々の間で話題に上るきっかけとなった事件なので、ご記憶の方も多いと思います。

健康に関係があることは、すぐ行動に移したくなる気持ちは理解できます。ただし、報道されたからといって、情報にすぐ飛びつくのは危ない気がします。スクープ情報は「速く世に出したい」という気持ちが働くので、チェックが甘くなる場合もあるのです。時間が経つと人々もメディアも冷静さを取り戻し、違った角度から検討を始め、科学的な検証も行われます。

情報に接したら、すぐに飛びつかず、落ち着いて推移を見守ることも必要です。

情報の見方

情報に接したら、内容に入る前に必ずどこから出た情報なのか発信元を確かめましょう。例えば公的機関が発信元なら、基になっているデータや数字を直接つかんでいるので、信頼性が高いと言えます。個人的なもの、よくわからない発信元だったら、まずその発信元を調べることから始めましょう。

そして、情報を発信する側がどういう意図を込めて発信しているかを見抜くことが大切です。

また、すべての情報は経過中、ということを意識して、慎重に、しかし柔軟に取捨選択をしていきましょう。

科学や技術などは日進月歩です。数年前の常識が通用しなくなっていることもあります。新たな発見や研究成果を吸収する姿勢は持ちつつ、しかしこれもまた、他に取って代わられることもある、という心の準備は必要です。

そして「異なった意見や主張は常にある」「視点が異なれば違って見える」「ことを念頭に置いて、情報と自分との距離を置くことが大切です。物事の裏を見抜くような気持ちを持つて、情報に接していききたいものです。



「ものをこわがらな過ぎたり、こわがり過ぎたりするのはやさいが、正当にこわがることはなかなかむづかしい」

物理学者・随筆家 寺田寅彦
「小爆発二件」より

情報の大海にゆったりと安心して漂っていられるなら、どんなに楽だろうと思います。しかし、「フェイク（偽）ニュース」が横行しているご時世です。情報発信者に一步も譲らない対応力を身に着けるために、私たちも相当な対策が必要な時代になったと言えそうです。

5月号の今月の話題は「カビ」についてです。

今月の話題

東京都消費生活総合センター 図書資料室から

『情報の海を泳ぐ時代』に関連する図書・資料を紹介します。

『過情報』の整理学 見極める力を鍛える

上野佳恵 著 [中央公論新社]

過情報のなかで見極めるコツ、選ぶヒント…インターネット時代の情報リテラシーについて、リサーチの専門家が現実的視点から解説。情報の真偽を見抜き、必要性を判断するための手引きとなる一冊です。

ネットで見たけどこれってホント？

①健康のメディアリテラシー ②食のメディアリテラシー

北折一 著 [少年写真新聞社]

ネット情報の読み方を子どもたちにわかりやすく伝えるためのシリーズ本。①は「おなら」「ダイエット」「ニキビ」など身近な健康情報、②は「こげたものを食べるとがんになる？」など食べ物のウワサについて科学的に検証し、いい加減な情報に惑わされないためのメディアリテラシーを養います。

ニュースの裏を読む技術

「もっともらしいこと」ほど疑いなさい (ビジネス新書)

深澤真紀 著 [PHP研究所]

そのニュース、受け売りしたらマズいかも！「草食男子」の名付け親である著者が、誰でもアクセスできるデータを引きながら、常識のように扱われるニュースの裏側を解説。情報社会に欠かせない、ニュースの読み方・捉え方を指南。

読んでみて！
話題の新着図書

脂肪の歴史

ミシェル・フィリポフ 著 服部千佳子 訳 [原書房]

絶対に必要だが嫌われ者の「脂肪」。バター、オイル、ラードほか、世界の食文化の要であるだけでなく、「豊かさ」の象徴でもある脂肪の驚きの歴史。良い脂肪/悪い脂肪論や脂肪代替品の歴史にもふれています。レシピ付。

図書資料室利用案内

東京都消費生活総合センター(飯田橋)
新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ15階
☎03-3235-1179

【利用時間】 月～木 9:00～17:00
金 9:00～20:00
土 10:00～17:00

【休室日】 日曜・祝日・年末年始・
蔵書点検期間

東京都多摩消費生活センター(立川)

立川市柴崎町2-15-19
東京都北多摩北部建設事務所3階
☎042-522-5119

【利用時間】 月～金 9:00～17:00
【休室日】 土曜・日曜・祝日・年末年始・
蔵書点検期間

●利用方法

閲覧…どなたでも、ご自由に(開架式)

貸出…都内在住・在勤・在学の方対象

(図書5冊、DVDなど3本まで2週間)

身分証明書等の提示により利用者カードを発行

※閲覧のみの資料もあり

新しい消費者教育教材ができました!

楽しみながら学べます。学校の授業や地域・家庭・グループ等での学習に、ぜひご活用ください。

消費者教育DVD【中学生・高校生向け】

その情報、誰のもの? ~情報社会と権利侵害~

■本DVDの趣旨

インターネットの普及により、誰でも簡単に情報収集や情報発信ができるようになりました。普段何気なく取り扱っている情報ですが、取り扱い方によっては誰かの権利を侵害してしまうことがあります。

本DVD教材では、中学校を舞台に、授業で「情報の正しい取り扱い方」をテーマにグループ発表することになった4人が、「著作物って?」「著作権って?」「私的利用のための複製?」などと調べていきます。その中の一人である春のイラスト画「マモルル」が指南役となって、中学生の日常的な行為とも照らし合わせながら、著作物や情報には誰かの権利が関係すること、取り扱い方を間違えると権利侵害になることを学習していきます。

デジタル情報の特性とともに、情報を取り扱うときには、一度立ち止まって考えることの重要性を学習します。



DVD特典 本編映像のほか、PDF資料として解説書等がダウンロードできます。
著作権法の概要についての解説のほか、中学校学習指導要領との対照、ワークシートと授業展開例を収録しています。学校の授業や自主学习などにご活用ください。

- 【取扱事例/概要】 【Chapter 1】 オープニング
- 【Chapter 2】 知らぬは危険/著作権法、複製権と私的利用のための複製、違法ダウンロード
- 【Chapter 3】 主(あるじ)は誰? /著作者人格権、引用のルール
- 【Chapter 4】 誰かの権利・自分の権利や未来/デジタル情報の特性、情報社会のモラル

【監修】 N&S法律知財事務所 弁護士・弁理士 野田 幸裕
 【協力】 葛飾区立中川中学校 主幹教諭 大山 剛史

【視聴・貸出し】 ●東京都消費生活総合センター 図書資料室 ●東京都多摩消費生活センター 図書資料コーナー
 ※都内各区市町村の消費生活センター、図書館へも送付しています。

WEB版消費者教育読本【特別支援学校(高等部)・若者向け】

ちえとまなぶのず〜っと役立つお金の話

お金の話は誰にでもかかわりのある話ですが、誰かに聞いて必ず正解がもらえる話ではありません。

この教材ではWebによる疑似体験やゲームを通じて、消費生活のなかでお金とどのようにかかわっていったらよいか、自分たちで考え、学習することを目的としています。

3ステージ、合計10のステップで構成されていますが、順番に行う必要はなく、どこからでも好きなところだけ学習できます。授業の空き時間を利用して一つのステップだけを行うことも可能です。授業ですぐに活用できるように、Web版消費者教育読本のほかに、ワークシート、指導者用資料(パワーポイント)、家計管理用仕分けシート「ワケルくん」(エクセル)がダウンロードできるようになっています。



東京暮らしWEBトップページからご利用ください

- DVDの視聴 <http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/douga/>
- Web版消費者教育読本 http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/kyoiku_web/



お問合せ先 東京都消費生活総合センター 活動推進課 学習推進担当 ☎03-3235-1157

SMSを利用した架空請求にご注意ください!

「有料動画利用履歴があり、未納料金が発生しています。本日中に連絡がない場合、法的措置に移行します。連絡先〇〇-〇〇〇〇」— もしスマートフォン等に、こんなメッセージが届いたら要注意!それはあなたの不安につけてお金を騙し取ろうとする、架空請求の可能性大です。

最近ではメールばかりでなく、SMS*を利用した手口も増えています。迷惑メールなら慣れていても、突然使い慣れないSMSで連絡が来ると、驚いてしまうかもしれません。メールでも、SMSでも、架空請求への一番の対処法は「無視」することです。身に覚えのない料金請求の連絡が来たら、絶対に対応しないでください。

※SMS:メールアドレスではなく携帯電話番号を宛先にして送受信するメッセージサービス

都のWEBサイト「東京くらしWEB」では、このような架空請求の手口・対処方法をわかりやすく解説しています。架空請求で困ったときには、是非アクセスしてください。

「東京くらしWEB 架空請求対策 (STOP! 架空請求!)」

■事例・対策情報はこちら

HP <http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/torihiki/taisaku/>

また、同サイトにて、架空請求を受けた方からの通報を受け付けています。

■通報はこちら

HP <http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/torihiki/taisaku/report.html>

※架空請求SMSの通報も受け付けています。



ご通報いただいた内容は、当WEBサイトの架空請求事業者一覧ページでの情報提供、架空請求を行う事業者への警告等に活用させていただきます。もしメールやSMSで架空請求を受信したら、是非東京都にご通報ください。

お問合せ先 東京都生活文化局 取引指導課 指導計画担当 ☎03-5388-3072

東京都消費生活総合センターの出前講座をご活用ください

消費生活相談や商品テスト指導などの経験を積んだ東京都消費者啓発員(コンシューマー・エイド)があなたの街に伺い、悪質商法の手口やその対処法など暮らしの中で必要な消費生活に関する情報をお伝えします。

一般向け

若者、高齢者、新入社員、従業員などさまざまな方を対象にご要望のテーマでお話しします。

■人気テーマ

- 悪質商法の手口やトラブル事例、対処法
- ローンやクレジットのしくみとトラブル防止
- 暮らしの中の危険(ヒヤリ・ハット)

【時間】 30分～2時間程度 曜日・祝日問わず10時～20時

【費用】 1時間あたり9,300円 ただし、**次の場合は無料**

- 自治会、老人クラブ、PTA等の任意団体が講座を実施する場合
- 企業、社会福祉法人、NPO法人、行政機関、教育機関等が従業員を対象とした講座を実施する場合(初回のみ無料)

学校向け

小学生から大学生等まで、対象となる学生に合わせたテーマでお話しします。

■人気テーマ

- 悪質商法から身を守る
- インターネットやSNSのトラブル防止
- 契約とは何か
- お金の使い方を考える

講義資料や啓発用リーフレット、消費者教育DVDなども活用し、楽しみながら学ぶことができます。

【時間】 30分～2時間程度 **【費用】** 無料

実験講座 実験を通じて消費生活のさまざまなテーマを楽しく理解できる体験型の講座です。小中学生から、一般、高齢者まで幅広くご参加いただけます。お申し込みの前に詳細をご相談ください。
【人気テーマ】 ● 健康を支える食生活 ● 糖分・塩分の測定 ● 衣服選びのポイントと上手なお手入れ

【申込方法】 希望日の1か月前までに、電話でお問い合わせください。時間や費用、テーマ等の詳細はお気軽にご相談ください。

お申込み・お問合せ先 東京都消費生活総合センター 活動推進課 協働連携事業担当 ☎03-3235-4167 ☎03-3235-1229





新年度がスタート! 家具類の安全対策もスタートさせましょう!



新年度にあわせて、引越しや部屋の模様替え等を予定している方もいらっしゃるでしょう。地震の揺れによる家具類の転倒・落下・移動は、けがや火災の原因になるだけでなく、転倒した家具類が、扉や窓をふさぎ、避難の妨げになることもあります。地震はいつ起こるかわからないだけに、日頃からの安全対策が重要です。新年度がスタートする今、普段、動かさない家具を動かす良い機会と捉えて、家の中を点検し直し、家具類の安全対策もスタートさせましょう!

地震による家具類の転倒等の事例※



対策をしていなかった腰高の棚を押さえたが、激しく揺れたので手首を打撲し、傷あとが1か月以上残った。



テレビを設置している固定された台が数十cmずれ、倒れてきそうになった。泣く子供をテーブル下に入らせ、声をかけつつ、テレビが倒れないよう押さえ続けなければならなかった。



たんすが動いて部屋に入れなくなった。

※東京都生活文化局 ヒヤリ・ハット調査「非常時(震災時)の危険」より

安全対策のポイント

- 納戸やクローゼットなど、据え付けの収納スペースを活用し、なるべく生活空間に家具を置かないようにしましょう。
- 転倒防止器具は、地震の大きさや取り付ける家具等、条件によっては期待される効果を発揮できない場合があります。表示を過信することなく、家具の上下に器具を組み合わせる等、できるだけ効果の高い対策を図りましょう。
- 器具の使用だけでなく、けがや避難の妨げにならないよう、家具の置き方を工夫しましょう。

[参考] ● 東京消防庁 安心・安全 防災トピックス 家具類の転倒・落下・移動防止対策

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-bousaika/kaguten/index.html>

● 東京暮らしWEB 暮らしの安全 各種調査・商品テスト<商品テスト結果「家具転倒防止器具の性能」>

http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/test/kagu_tentouboushi.html

お問合せ先 東京都生活文化局 消費生活部 生活安全課 ☎03-5388-3082

講座案内

受講
無料

- 対象は都内在住または在勤、在学(高校生以上)の方
- 応募者多数の場合は抽選 ● 当日の参加申込みは不可
- 定員に満たない場合は締切日以降も受付

実験実習講座

講座内容	講師	会場・日時	
改めてプラスチック ～知っているようで知らないプラスチック～ 私たちは、たくさんのプラスチックを使用し、廃棄しています。プラスチックについて学習し、快適な生活に繋がります。プラスチックの特性を利用した種類の判別を行います。	塩ビ工業・環境協会 環境・広報部 部長 小坂田史雄氏 岩切繁樹氏	消費生活総合センター(飯田橋) 5月12日(金) 定員 13:30~16:00 32名 申込締切 4月25日(火) 消印有効	多摩消費生活センター(立川) 5月26日(金) 定員 13:30~16:00 16名 申込締切 5月12日(金) 消印有効

食育講座

講座内容	講師	会場・日時	
米粉ロールケーキに茶(チャ)レンジ! ～食料自給率UP作戦～ 国産の米粉と東京都産のお茶を使用してロールケーキを作ります。食料自給率向上のために消費者一人ひとりが出来ることを考えてみませんか?	コンシューマー 技術教育研究会 市川由紀子氏	多摩消費生活センター(立川)のみで開催します 1 5月17日(水) 2 5月18日(木) 13:30~16:00(両日とも同じ内容) 定員 18名 申込締切 4月21日(金) 消印有効	

託児あり

※託児(1歳以上就学前の幼児)を希望する場合は、往信面に幼児の名前と性別、年齢(月齢)を記入してください。

申込方法

<1講座につき1人、1枚の往復はがきのみ有効> 往復はがきに必要事項(往信面に①講座名 ②開催日 ③会場 ④郵便番号・住所 ⑤氏名・ふりがな ⑥電話番号・FAX、返信面にはあて先)をご記入のうえ、ご希望のセンターへお申し込みください。

飯田橋会場への
お申込み・お問合せ先

東京都消費生活総合センター 実験講座担当 ☎03-3235-1157
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階

立川会場への
お申込み・お問合せ先

東京都多摩消費生活センター 実験講座または食育講座担当 ☎042-522-5119
〒190-0023 立川市柴崎町2-15-19 東京都北多摩北部建設事務所3階

リチウムイオン電池を使った機器の 取り扱いに注意して!

Q 半年前スマートフォンを購入した時に景品でもらったモバイルバッテリーを、ポーチに入れて、いつも持ち歩いていました。1週間前、駅の階段で背中が熱いと思っていたら、周りの人から「リュックから煙が出ている。なにか燃えている」といわれ、中を見ると、モバイルバッテリーとポーチが真っ黒に焦げて溶けていました。リュック、洋服まで溶けて穴が開き、手首や臀部にも水膨れを伴う軽い火傷を負いました。まさかモバイルバッテリーが、突然燃え上がるとは思ってもみませんでした。



A スマートフォンやモバイルバッテリー、デジタルカメラ、ラジコン模型などには、リチウムイオン電池やリチウムイオンポリマー電池が使われています。充電が繰り返してきて、電池の薄型化、軽量化を可能にした新しい電池で非常に便利ですが、**使い方を誤ると重大な事故に至る可能性があります。**

これらの電池は過度に充電すると電池が急激に劣化しますし、長期間使用せずに完全に放電してしまった過放電状態になるとうまく充電できなくなります。また、ズボンの後ろポケットに入れたまま座ったり、カバンに入れたまま投げたりして、外から強い圧力や衝撃を与えられると電池の異常につながります。これらは、いずれも**破裂事故や火災の原因**になることがあります。取り扱いには十分な注意が必要です。

「異常な発熱」「変色」「変形」「膨張」など何らかの異変を発見した場合は、**使用を止めメーカーや販売店に相談してください。**

なお、今回の事故原因は、消防署から、「モバイルバッテリーの製造時に異物が混入していたためショートをおこして発生したものと考えられる」と説明がありました。

製品の不具合等で、安全上問題が生じる可能性がある場合は、法令の規定または事業者の判断で、リコールを実施するケースがあります。消費者庁リコール情報サイトで確認できます (<http://www.recall.go.jp/>) ので、時々確認しましょう。商品で危害を受けた、危険な思いをしたという場合は、消費生活センターにご連絡ください。

相談窓口のご案内… ☎03-3235-1155

フレッシュ市場 ブランド卵



イッチーノ 市場のことを、もっと知ってもらうために生まれた「イッチーノ」。市場大好きイッチーノの家族が「東京のいちば」の魅力を伝えていきます!

詳しくは

「ブランド卵」とは、鶏の飼育方法や飼料などに違いがある、独自の卵です。通常の飼料はとうもろこしですが、パプリカやマリーゴールドを配合した飼料を使うと、黄身の色がオレンジ色になります。最近ではお米を飼料にし、黄身が白い卵もあり、白いロールケーキやプリン等を作る際に使用されるそうです。

ブランド卵の一つで、築地市場でも取り扱いのある「いききたまご」は、群馬県榛名山麓で育った鶏が産んだ卵です。飼料に天然パプリカを使用しているため、通常の卵に比べて黄身の色が濃く、ビタミンEも約10倍あります。新鮮な卵は、卵かけごはんなど生食で召し上がっていただくのが、おすすめです。

卵は温度管理がとても大事です。温度差が大きいと傷んでしまいますので、10℃以下での保存をお願いします。

スーパーなどで見かけた際は、手に取ってみてください。また、築地市場内の「魚がし横丁」でも取り扱っていますので、築地市場にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

資料提供：東京都中央卸売市場 築地市場 東京中央鳥卵株式会社

